

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( )		<input type="checkbox"/> 企業会計( )	財務会計上の短縮番号 45
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	担当部課名		議会事務局	
	担当課長名		岡田 正文	

## 1 事務事業の概要

施策名	
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	市議会だより発行事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	市議会だよりの全戸配付及び声の市議会だよりの希望者への配布
事業の目的(どのような結果を得るか)	議会活動に関する情報を市民に分かりやすく提供することにより、市民の議会に対する関心と理解を高める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成2年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	タブロイド版から現在のA4版に変更。
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市議会だより発行規程

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)									
事業費(千円)	3,630		3,528		3,544		3,732		100.5%	
人件費(人・千円)	0.30人	2,460	0.30人	2,400	0.22人	1,760	0.22人	1,716	73.3%	
内訳	正職員	0.30人	2,460	0.30人	2,400	0.22人	1,760	0.22人	1,716	73.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		6,090		5,928		5,304		5,448	89.5%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		6,090		5,928		5,304		5,448	89.5%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市議会だよりの発行回数	回	5	5	5	5	5
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	声の市議会だよりの発行回数	回	5	5	5	5	5
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市議会だよりの発行部数	部	240,500	241,000	242,500	244,000	-
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	声の市議会だよりの発行件数	件	117	113	96	85	-

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	議会情報を幅広く多くの方に提供するため、事業を継続する。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	印刷製本・配布、声の市議会だより用テープ作成・発送について導入済み

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
声の市議会だよりについての利用者の減少は媒体がカセットテープであることも要因と考えられる。ニーズに合わせた手法を考えていく必要がある。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号	60
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	担当部課名		議会事務局	
	担当課長名		岡田 正文	

## 1 事務事業の概要

施策名	
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	議会会議録検索システム事業
事業の対象(誰(何)を)	議会・市・市民
事業の手段[どうする(させる)ことで]	本会議会議録及び委員会会議録をインターネットで配信
事業の目的[どのような結果を得るか]	本会議会議録及び委員会会議録を幅広い市民へ提供すると共に、議会・市における効率的な事務作業を目指す
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成 18年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	庁内版とインターネット版に分けていた検索システムを一本化
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	941		1,011		908		1,043		89.8%
人件費(人・千円)	0.10人	820	0.10人	800	0.09人	720	0.09人	702	90.0%	
内訳	正職員	0.10人	820	0.10人	800	0.09人	720	0.09人	702	90.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	1,761		1,811		1,628		1,745		89.9%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	1,761		1,811		1,628		1,745		89.9%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	検索システムのアクセス件数	件	6,745	5,916	6,482	6,700	6,500
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	新たな低コストシステムに移行できるまで継続
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	会議録のデータ作成、検索システムの保守について導入済み

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
本会議のインターネット放映との連携を模索中である。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	財務会計上の短縮番号 <span style="float: right;">50</span> 担当部課名 <span style="float: right;">議会事務局</span> 担当課長名 <span style="float: right;">岡田 正文</span>

## 1 事務事業の概要

施策名	
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	会議録作成事業
事業の対象(誰(何)を)	議会・市・市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	本会議録音のテープの反訳・印刷・製本及び委員会録音テープの反訳
事業の目的(どのような結果を得るか)	本会議及び委員会の会議録の整備
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成12年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	テープの反訳業務と印刷製本業務を一体化して委託
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	地方自治法第123条、池田市議会会議規則第76～80条

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		事業費(千円)		3,013		3,213		2,652		
内 訳	人件費(人・千円)	0.80人	6,560	0.80人	6,400	0.80人	6,400	0.80人	6,240	100.0%
	正職員	0.80人	6,560	0.80人	6,400	0.80人	6,400	0.80人	6,240	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			9,573		9,613		9,052		10,157	94.2%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		9,573		9,613		9,052		10,157	94.2%
受益者負担率 B ÷ A										-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	本会議開催時間	時間	66	65	57	62	-
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	委員会開催時間	時間	91	112	86	120	-
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	本会議会議録頁数	頁	1,301	1,273	1,088	1,500	-
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 本会議・委員会の開催時間により決定するため、判断できない。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 定例会・委員会の録音テープの反訳、本会議録の印刷製本について導入済み

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
音声認識による自動反訳システム等の開発が待たれる。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( ) <span style="float: right;">財務会計上の短縮番号</span>
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	担当部課名    都市建設部みずとみどりの課 担当課長名    菫蒲 孝司

## 1 事務事業の概要

施策名	
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	災害復旧事業(五月山・猪名川)
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段[どうする(させる)ことで]	台風や集中豪雨により、被害を受けた公園施設の復旧を行う。
事業の目的[どのような結果を得るか]	公園利用者が安全で安心して利用できる
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	国庫負担法、都市公園法

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		2,625				5,681			
内訳	人件費(人・千円)	0.15人	1,230	0.00人	0	0.25人	2,000	0.00人	0	-
	正職員	0.15人	1,230		0	0.25人	2,000		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,855		0		7,681		0		-
財源	国・府支出金					676				-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		3,855		0	7,005			0	-
受益者負担率 B ÷ A										-

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	復旧した公園数		1		2	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 いつ起こるかわからない災害に対して、判断しようがない
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 市の責務

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
近年、ゲリラ豪雨、台風や地震などの各地で異常気象による災害の頻度が急増し、それに伴い、公園や河川の被害も多く、今後も災害時にすばやく対応できる体制や職員意識啓発が必要である。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号			担当部課名	市長公室危機管理課
			担当課長名	豊福 幸市

## 1 事務事業の概要

施策名	
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	災害復興支援事業
事業の対象(誰(何)を)	市民、被災者
事業の手段(どうする(させる)ことで)	被災地の現状を伝えるとともに職員を派遣するなど被災地の復興を支援する
事業の目的(どのような結果を得るか)	被災地の復興支援
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成23年度~平成23年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近) <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	
事業費(千円)					4,852				-
人件費(人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.30人	2,400	0.00人	0	-
内訳	正職員	0	0	0	0.30人	2,400	0	0	-
	再任用短時間勤務職員	0	0	0		0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員	0	0	0		0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0		0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0		0	0	0	-
	支出合計 A	0	0	0	0	7,252		0	
財源	国・府支出金								-
	受益者負担 B								-
	その他財源								-
	一般財源	0	0	0	0	7,252	0	0	-
受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	職員の派遣	延人			21		
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	被災地の復興イベントの支援	回			1		20
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 東日本大震災という未曾有の災害発生により、地方自治体として支援できることを行った。今後は予算の必要なものではなく、様々な形で支援を行っていく。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
東日本大震災という未曾有の災害からの復興を支援するために、「池田ふれあいの湯」の開場などを実施するなどを行った。今後はソフトに重点を置いた復興支援を期待する。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input checked="" type="checkbox"/> 投資的事業		
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		財務会計上の短縮番号 5128
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号		担当部課名	都市建設部まちづくり課
		担当課長名	小山 英之

## 1 事務事業の概要

施策名	
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	都市計画マスタープラン策定事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	まちづくり学校の開催、現行都市計画マスタープランの評価、庁内検討会議等を実施し、都市づくりに向けた全体構想の整理を行う。
事業の目的(どのような結果を得るか)	第6次総合計画、大阪府都市計画区域マスタープランなど上位計画や関連計画との整合を図りつつ、改定に向けた基本方針を検討し、全体構想案を作成する。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成22年度~平成23年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)				2,940		6,720			228.6%
人件費(人・千円)		0.00人	0	0.19人	1,520	0.65人	5,200	0.00人	0	342.1%
内訳	正職員		0	0.19人	1,520	0.65人	5,200		0	342.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A			0		4,460		11,920		0	267.3%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		4,460		11,920		0	267.3%
受益者負担率 B ÷ A										-

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	まちづくり学校の開催	回		5	5	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 改定作業が完了し、事業終了しているため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成22年度及び23年度で策定し、今後は都市計画マスタープランに沿った施策を検討することが課題。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	財務会計上の短縮番号 4758 担当部課名 都市建設部まちづくり課 担当課長名 小山 英之

## 1 事務事業の概要

施策名	
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	開発指導事務事業
事業の対象【誰(何)を】	市民及び事業者
事業の手段【どうする(させる)ことで】	事業主に関係法令に即した指導を行う
事業の目的【どのような結果を得るか】	良好なまちづくり推進のため宅地の審査、調査、検査及び許認可、違反建築物の指導等の充実を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和45年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成16年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	大阪府からの許認可事務の権限の移譲による
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	都市計画法および建築基準法

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		137		121		85		109	
内訳	人件費(人・千円)	3.43人	21,826	3.54人	22,220	3.65人	23,500	3.70人	23,065	105.8%
	正職員	2.43人	19,926	2.54人	20,320	2.70人	21,600	2.75人	21,450	106.3%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	1.00人	1,900	1.00人	1,900	0.95人	1,900	0.95人	1,615	100.0%
支出合計 A		21,963		22,341		23,585		23,174		105.6%
財源	国・府支出金		46							-
	受益者負担 B		2,484		1,970		1,247		1,775	63.3%
	その他財源		90		34		85		109	250.0%
	一般財源		19,343		20,337		22,253		21,290	109.4%
受益者負担率 B ÷ A		11		9		5		8		60.0%

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	監察業務による違反物件の減少	件	15	9	6	6
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	違反物件は年度により、不特定多数の案件が発生することから目標に向かう傾向が読めないため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	事業の性質から、事業者への指導業務が主になっていることから外注などは不可能である。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
行政庁として許認可事務を行わなければならないことから、事務事業を継続していく。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )    財務会計上の短縮番号    3333
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	担当部課名    保健福祉部健康増進課
	担当課長名    藤田 恵子

## 1 事務事業の概要

施策名	保健衛生の充実
第1期実施計画の事業名	
財務会計上の事業名	広域医療対策事業
事業の対象[誰(何)を]	市民
事業の手段[どうする(させる)ことで]	池田市、豊中市、箕面市、吹田市、能勢町及び豊能町の4市2町で組織 豊能二次医療圏救急医療関係4市2町会議及び豊能広域こども急病センターの運営費の負担
事業の目的[どのような結果を得るか]	市民の休日、祝日、夜間における急病や緊急時医療の対応
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成16年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	豊能広域こども急病センターが設立され、診療時間外における小児(中学生まで)の診察等の実施
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度(決算)		22年度(決算)		23年度(決算)		24年度(予算)		H23/H22
	事業費(千円)		6,977		10,421		6,668		13,219	64.0%
	人件費(人・千円)	0.02人	164	0.02人	160	0.02人	160	0.01人	78	100.0%
内訳	正職員	0.02人	164	0.02人	160	0.02人	160	0.01人	78	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		7,141		10,581		6,828		13,297	64.5%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		7,141		10,581		6,828		13,297	64.5%
	受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値(H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	二次救急及びこども急病医療体制の確立	人	3,607	3,218	3,227	3,300	3,300
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	急病や緊急時医療の必要性があり、その成果を収めている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	箕面市、豊中市が事務局となり、独自に運営し、補助金として負担している。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
小児救急を取り巻く状況や受信者数の変化に応じ、安定的に継続させていく必要がある。	